



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011～2012年度
国際ロータリー会長
カルヤン・パネルジー

静岡西ロータリークラブ会報

会長 渡辺 憲治
副会長 杉山 元
幹事 加藤 博一
副幹事 金原 康之

例会日 毎週水曜日 12:30
但し第一水曜日 18:30
例会場 ホテルセンチュリー静岡
TEL. 054-284-0111

事務所/静岡市葵区伝馬町9-3 芝田ビル3F
TEL054-254-5611 FAX054-221-0515
http://www.shizuoka-west-rc.jp/



WEEKLY BULLETIN

第1729回 2011年9月7日 (2011年～2012年) No.1712

◎司会 幹事 加藤 博一君
◎点鐘 会長 渡辺 憲治君

◎ロータリーソング

「君が代・奉仕の理想」
ソングリーダー 川崎 友和君

◎お客様・ビジター紹介

国際ロータリー第2620地区
2011～2012年度ガバナー 積 惟貞様
地区副幹事 清 マキ様
第5分区分ガバナー補佐 石垣徳夫様
補佐事務局長 杉山 直様
富士宮RC 前島正容様
静岡RC 坪井 修様

◎会長挨拶

会長 渡辺 憲治君
「ガバナー公式訪問」
皆さんこんにちは。

今日は積ガバナーにお越しいただいたの「ガバナー公式訪問」です。先ほど会長幹事会が開催され貴重なお話をうかがいました。今日は昨年の地区大会以来積ガバナーからうけた印象なり出来事をお話して会長挨拶とします。積ガバナーはドクトルマンボウ北杜生の育った東北大学医学部の卒業で外科医です。東北の風土で人生の一番いい時期をすごした体験は染み付いているはずで、今回の大震災も故郷が被災したという思いが強く、その復興に地道な切れることのない支援をしていこうと決意されているように感じられます。私より一世代年長ですので当時の学生に漏れず、古典の素養が感じられます。先の富士登山においての激励の挨拶にもダンテ神曲の一節を引用してわれわれの無事下山を祈願していただきました。カルヤン・パネルジー RI 会長のテーマの解釈も見事でしたし、私の意見としては「内面への道」ヘルマン・ヘッセに通ずるところがありと思われました。以前の会長挨拶で積ガバナーは雨男である！と話しましたが今回は台風12号まで連れて来ました。いろいろあった今回の富士登山でしたが一番印象的だったのは下山の時です。一番にガバナーと握手したのが私でしたが、その時の彼の手は厚く、暖かいものでその人柄をあらわしていました。

今日は新会員の中村博君の入会式であり、これ以降当クラブは新世代、会員増強、財団フォーラムと、熱心なプログラムが続きます。ロータリーは変わろうとしています。3年に1度の規定審議会の上程意見の取りまとめなど今までにあまりなかった経験もしましたし、ガバナーは「私は保守的で、変化は好まない、しかし、変化せねばならないときはやる。」とおっしゃっていました。今ロータリー会員ひとりひとりに求められているのは高潔、品格を保って行



動することであると思います。

以上で会長挨拶終わります。本日の「元気ソング」は「青い山脈」です。

◎幹事報告

- ①GSEについて
ホストファミリーの受付
- ②米山梅吉記念館賛助金について
- ③9/21例会 臨時総会について

◎新会員入会式

中部電力株式会社
副支店長 中村 博君

◎会員のお祝い

お誕生日 袴田文治君

◎スマイル発表と出席報告

沼田 時子君
会員 39名中 出席 32名
先々週の改正出席率 85.71%

加藤博一君・渡辺憲治君：積ガバナー、清地区副幹事、石垣ガバナー補佐、杉山事務局長、ようこそ。歓迎します。中村さん。歓迎します。

内田英男君：今日は積ガバナー、石垣ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。御指導の程よろしくお願い致します。

鈴木英生君：ガバナー公式訪問、歓迎致します。

山梨透君・鍋田芳久君・満井義政君：久々の素晴らしい天気の日、ガバナーをお迎えすることが出来ました!!

袴田文治君・白鳥貴美恵君・大橋章男君：
積ガバナー、公式訪問歓迎いたします。

富士宮 RC 前島正容君：8月の富士登山・絆の日、総隊長を務めた前島です。渡辺会長、平松様、お世話になりました。

積ガバナー、12日はよろしくお願い致します。

斯波辰兵君・沼田時子君・武藤和義君・金原康之君・白鳥三和子君：中村博さん歓迎します。仲間が1人増え、うれしくバンザイです。

高橋雅実君：最近欠席が多くて申し訳ありません！
杉山元君：中村孝昭さん、4日の日曜日には素敵なお演奏本当にありがとうございました。敬老会の皆さんも大変喜んでくれたみたいです。お年寄りを代表して感謝・感謝!!

袴田文治君：誕生日、有難うございます。

育成会

中村孝昭君・白鳥勝平君・富田英児君



積 惟貞様

「静岡西RCに公式訪問して」

静岡西クラブには初めてお邪魔しますが、渡辺会長を中心に大変アットホームに良くまとまり、クラブ運営も良好になされています。梅ヶ島の植樹、老人ホームの慰問などのアクティビティも高く評価されており、これからもお続け戴きたいと思えます。

さてカルヤン・バネルジーRI会長のテーマは「こころの中を見つめよう 博愛を広めるために」であります。レイ・クリンギン・スミス直前会長のカーボーイ・ロジックを芯とする外に向かった積極性に対して、バネルジー会長はインドの伝統的思考、「梵我一如」の宇宙観が基本にあると勝手に推察し、ロータリー活動のためには先ず自分自身を高めよと言われているものと解釈いたしました。「家族」「継続」「変化」の重点項目の中でとくに強調されたのが「家族」でありました。「家族がコミュニティーの基礎であり、民族の盛衰は家庭の健全にかかっている。」との考えはマルチン・ルター以来職業重視とともにプロテスタントの基本的思想でもあります。そしてこれが近代資本主義のバックボーンとなりロータリーの活動もこのような社会環境でこそ発揮できるわけです。RI会長方針に従い、私たちがロータリー活動の中に家族の参加を出来る限り試み、先ずは家族にロータリーについてよりよく知っていただくべきであります。

さて前年度からRIの長期計画に従って中山直前ガバナーがさまざまな当地区の方針を決定し実行された上で私に引き継がれました。当然私はそのルールの上に乗って今年度の事業を施行する立場と認識しておりました。現在もその方針は変わっておりません。しかし本年3月の大震災で事情が変わった部分があります。直前ガバナー会では、前年度集められた基金をもとに被災遺児に対する育英資金とファイブフォーワンと称する被災クラブ救済制度を確立されました。しかし今年度はR財団の小澤トラスティーが日本だけの東日本震災復興日本委員会を立ち上げ、機動的に被災地支援に取り掛かっています。

今年度は諸般の事情を踏まえ、こちらに資金を統一することが妥当と判断しております。いずれにせよ息の長い支援活動を継続することが必要と思われるのでご協力いただきたく存じます。

ところで私自身は基本的にロータリーの親睦と職業奉仕に軸足を置いた思考の持ち主であり、例会を重視します。ロータリアンは例会に出席し、自身を磨き、どこかに気高く美しい何かを持つ必要があると思います。それにはベテラン会員が出来るだけ若い会員にロータリーのあれこれを伝える努力が必要です。【縁尋機妙 多逢聖因】これは昭和の陽明学者、安岡正篤の言葉で、良い縁はさらに良い縁に繋がり、幸せに通ずるという意味だそうですが、これこそロータリーの真髄であり、ロータリアンの特典でもあります。それは皆様方一人一人が若者に尊敬の念を持たれるようなロータリアンを目指すべきと言うことでもあります。

(文責：鍋田 芳久／写真：朝羽二三夫)